

ケンサキイカ情報 (令和7年度 第1号)

参画機関 (連絡先電話番号)

鳥取県水産試験場 (0859-45-4500)

島根県水産技術センター (0855-22-1720)

山口県水産研究センター (0837-26-0711)

福岡県水産海洋技術センター (092-806-0876)

佐賀県玄海水産振興センター (0955-74-3021)

長崎県総合水産試験場 (095-850-6304)

発行日 令和7年6月23日

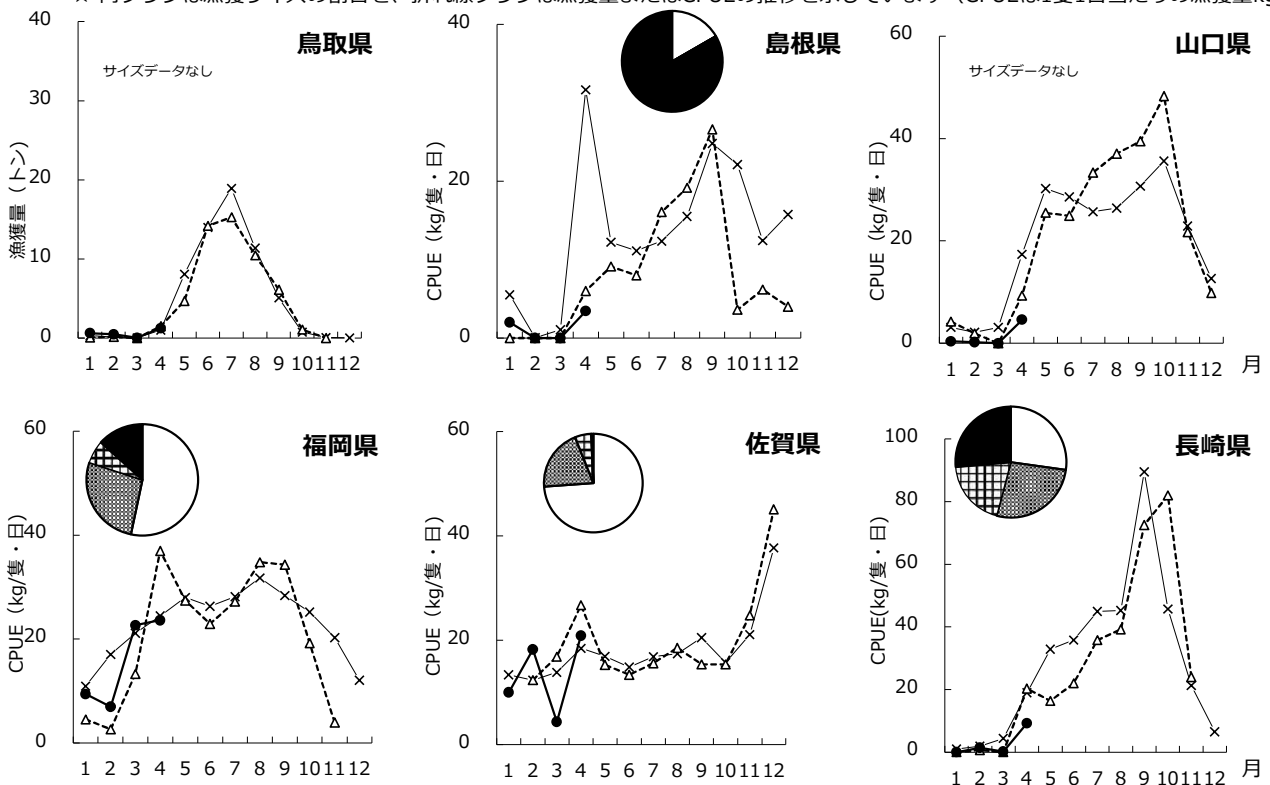
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

I : 4月のイカ釣り漁況

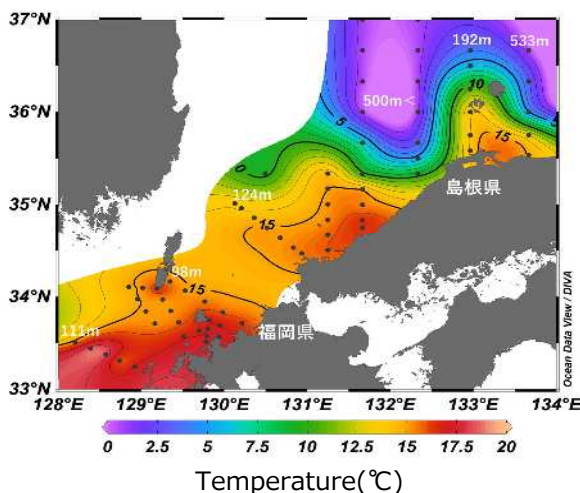
鳥取県	主要漁港の合計水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました（前年比84%、平年比123%）。
島根県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比2%、平年比1%）。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比19%、平年比8%）。
福岡県	代表港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比53%、平年比81%）。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年と平年を上回りました（前年比177%、平年比136%）。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比53%、平年比46%）。

★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91～109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

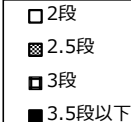
★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています（CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg）



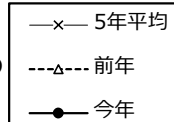
II : 5月上旬の底層水温



円グラフ
の凡例



折れ線
グラフの
凡例



鳥取県	陸棚域（水深27～195m）の底層水温は3.1～14.8℃でした。
島根県	陸棚上（水深86～139 m）の底層水温は9.5～16.6℃でした。
山口県	陸棚上（64～136m）の底層水温は9.6～16.0℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は15.1～15.6℃で、やや低め～平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は17.0～17.4℃、対馬東水道は14.9～17.0℃で、平年値と比べ-0.6～+0.6℃でした。
長崎県	五島西沖の底水温は15～18℃台でした。